

# 高松から羽ばたく未来のバレエダンサー 佐野和輝

インタビュー



「l'oeuf~おいしいものはベツバラ~」公演より

今春、高松市出身の佐野和輝さん(19)が、難関として知られる新国立劇場バレエ研修所の選考試験に、約7倍の倍率を突破し見事合格しました。

実は佐野さんは、5歳から所属していた近藤バレエ研究所(丸亀市)の先生に勧められ、2010年にサンポートホール高松が企画・制作した、「瀬戸内国際芸術祭連携事業『l'oeuf~おいしいものはベツバラ~(注1)』」という音楽×ダンスの企画に、唯一の高校生として参加。プロの音楽家とダンサーによるワークショップを2ヶ月にわたり受講し、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館と高松市美術館でのプレビューを経て、公演では、持ち前の柔軟な身体と優れた技術力で美しいダンスを披露しました。

当時は、学業、近藤バレエ研究所でのレッスン、そしてサンポートホール高松の企画と、多忙な生活を送っていましたが、新国立劇場バレエ研修所への入所を目標に頑張り抜く姿は、強い信念が感じられました。彼の夢を叶える力と、更なる活躍が楽しみです!

## ●「l'oeuf~おいしいものはベツバラ~」に参加した経験は今どう活かしていますか

踊っていくうえで、前より自分を出して踊れるようになり、踊りの幅を広げることが出来ました。そして、舞台上で踊るなかで、踊りを楽しむということが出来るようになり、踊ることの楽しさをより知ることが出来ました。

## ●今後の目標を教えてください

この2年間で、新国立劇場バレエ研修所で吸収できるものを吸収し、よりスキルアップに励み、観ている人を少しでも多く感動させられるようなダンサーになって活躍したいです。

## ●最後にメッセージをお願いします

この記事を見たのをきっかけで、バレエというものに興味を持って観に行ってもらえると嬉しいです。ちょっとした役ではありますが、このサンポートホール高松で8月26日(日)にある「新国立劇場バレエ団 こどものためのバレエ劇場『シンデレラ』」に廷臣役で出演します。よかったら足を運んでみてください。



「l'oeuf~おいしいものはベツバラ~」ワークショップより

これからもサンポートホール高松は、人材育成事業を通じて、芸術活動のサポートを行っていきます。

※(注1) 事業内容および事業REPORTは、ホームページ内[サンポートホール通信季刊シャララ vol.27・28・29]でご覧いただけます。

<http://www.sunport-hall.jp/tyushin/index.htm>

## ホール・ガイダンス

### 申込方法

- 窓口に、使用許可申請書に必要事項を記入してください。
- 会議室、和室、リハーサル室、練習室はサンポートホール高松施設予約管理システム(インターネット)より仮予約ができます。

※ホール、市民ギャラリー、コミュニケーションプラザは不可

<http://www.reserve-sunport-hall.jp/bunyusr/ur>

### 申込受付時間

- 施設利用のご相談 … 9:00~17:30
- 施設使用申請・お支払い・利用者登録 … 9:00~17:00

### 申込受付期間

使用日の1年前の月の初日から、使用日の前日まで。

### 受付の順位

原則として先着順です。ただし、受付開始日(毎月1日)については、抽選により順位を決定します。詳しくは「ご利用案内」や財団ホームページをご覧ください。

<http://www.sunport-hall.jp/>

## さんぽーとCLUB

会員だけのうれしい特典やお得なサービスがいっぱい!  
1年中いつでも入会できます。

会員期間 1年間

会費 年会費 1,000円

特典 ★サンポートホール高松のプレイガイド窓口でのご購入に限りです。

### ●チケットに関する特典

- ・財団が指定するチケットを、一般発売に先立ち優先的に予約または購入できます。
- ・財団が指定するチケットを、原則上限20%割引をした会員価格で購入できます。

### ●入会時の特典

- ・入会と同時に、財団が指定するチケットを購入する場合、一般価格および学生価格から1,000円引きの価格で購入できます。
- ※ただし、1,000円引きで購入できるチケットは1枚までとし、初回入会時のみとします。
- ※1,000円引きでチケットを購入と同時に、会員お一人様4枚までを会員価格で購入できます。
- ※1,000円引きの特典が適用されない場合もあります。

### ●その他の特典

- ・財団が発行する情報誌や、催し物案内等を定期的にお届けします。
- ・財団の主催事業で出演されたアーティストの記念品等を抽選でプレゼントします。

### 入会の手続き

#### ●ご来館によるお申し込み

入会申込書に必要事項をご記入の上、年会費を添えて、サンポートホール高松のプレイガイド窓口にお申し込みください。

#### ●現金書留によるお申し込み

入会申込書に必要事項をご記入の上、年会費を添えて、サンポートホール高松友の会事務局宛にて現金書留で郵送してください。

### 会員期間について

会員期間は、入会日から1年を経過した日の属する前月の末日までです。以後、会員期間を更新するときは、その翌月の初日から1年間とします。



vol. 35

サンポートホール通信  
[季刊シャララ]

2012年夏号  
<http://www.sunport-hall.jp/>

- 新国立劇場バレエ団 こどものためのバレエ劇場「シンデレラ」
- TSUKEMEN
- 二兎社公演 こんばんは、父さん
- 野村万作・萬斎 サンポート狂言会
- サンポートホール高松 デビューリサイタル
- 演劇どっとこむ 受講生募集
- インタビュー 佐野和輝



# シンデレラ

Cinderella



2011年新国立劇場バレエ研究所公演より 舞台写真/瀬戸 秀美

## 新国立劇場こどものためのバレエ劇場

新国立劇場が夏休みにお届けしている「こどものためのオペラ・バレエ劇場」。このシリーズは、こどもの頃から本物の舞台芸術に触れ、本物の感動を味わっていただきたいという想いから、2004年にオペラ劇場、2009年にバレエ劇場がそれぞれスタートしました。

サンポートホール高松では、2010年にバレエ「しらゆき姫」を、2011年にはオペラ「パルジファルとふしぎな聖杯」をお届けしました。たくさんの子どもたちが「バレエ・デビュー」「オペラ・デビュー」を飾り、踊りや歌、そして音楽が紡ぎ出す物語の世界に会場全体が引き込まれ、感動と興奮でいっぱいでした。

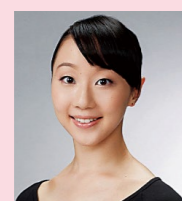
そして今年は、バレエシリーズの第2弾として「シンデレラ」が登場します。



## 世界中で愛されているシンデレラ

本作「シンデレラ」は、前作の「しらゆき姫」に引き続き、牧阿佐美監修のもと、小倉佐知子が振付を行い、プロコフィエフがこの物語のために作曲した有名な全幕バレエ曲が随所に散りばめられています。そして、こどもにとって身近な童話をわかりやすい語り口で創りながらも、本格的なクラシカルバレエとして振り付けられており、初めてバレエを観る子どもたちにも、お子様連れの大人の方にも十分見ごたえのある作品として仕上げられています。

新国立劇場バレエ団のソリスト 米沢唯によって踊られる主役をはじめ、すばらしいダンサーたちが織りなす「シンデレラ」。こどもたちの心にいつまでも残る夏休みの思い出に、ぜひご家族でご覧ください。



シンデレラ/米沢 唯  
Yonezawa Yui

王子/厚地 康雄  
Aitsuji Yasuo



姉娘/西川 貴子  
Nishikawa Takako



妹娘/本島 美和  
Motojima Miwa



仙女/堀口 純  
Horiguchi Jun

## バレエ鑑賞のマナー

- 開演時間に遅れない、暗くなったら静かに待ちましょう。開演時間に遅れると、しばらく客席に座れません。早めに入場し、会場が暗くなったら静かに開演を待ちましょう。
- 携帯電話は電源をOFF。ホールではマナーモードにしたうえで、必ず電源をオフにしましょう。
- 座席から身を乗りださないようにしましょう。客席で身を前に乗りだすと、後ろの人が舞台を見づらくなります。

## 大好評のワークショップを今年も開催

毎回好評をいただいている「こどものためのオペラ・バレエ劇場」ですが、人気の秘密は公演だけではなく、公演に先がけて行っている新国立劇場のメンバーによるこども向けのワークショップも大人気で、ワークショップがきっかけで公演を観に来てくださったご家族や、バレエを習い始めたお子様もいらっしゃいました。

もちろん今年も「親子で楽しめるバレエ・ワークショップ」を開催します。前回に引き続き、今回の講師のひとりである湯川麻美子は、平成23年度第62回芸術選奨舞踊部門で文部科学大臣新人賞を受賞したのも記憶に新しいところです。

ワークショップの内容は、バレエの入口となるよう未経験者向けですので、こどもたちと一緒に、お母さん、お父さんもぜひご参加ください。

## 7月2日(月)受付開始! 親子で楽しめる バレエ・ワークショップ

「正しい立ち姿勢とウォーキング」キレイに見える秘訣を現役ダンサーがアドバイス  
「バレエマインを体験してみよう」バレエに登場するマイン表現と一緒にやってみよう  
「一緒に踊ってみよう」新国立劇場バレエ団のレパートリー作品の中から、特別にアレンジしたリズムステップをみんなで踊ろう

[日 時] 2012年7月31日(火) ①午後2:00 ②午後4:00(各回約1時間)  
[場 所] サンポートホール高松 7階 第1リハーサル室  
[講 師] 新国立劇場バレエ団ダンサー/湯川麻美子、寺田亜沙子、細田千晶  
ピアノスト/蛭崎あゆみ  
[対 象] 小学生・中学生とその保護者  
(バレエ経験者向けではありませんので、お気軽にご参加ください)  
[定 員] 各回35名程度(定員になり次第締め切り)  
[受講料] おひとり500円

・ワークショップ参加の有無に関わらず、小学生のお子様は保護者が同伴してください。  
・別紙申込書に必要事項をご記入いただき、受講料を添えてワークショップ参加申し込み先へご持参ください。  
申込書はサンポートホール高松ホームページからダウンロードできます。  
・ワークショップの内容は変更になる場合があります。

日 時: 2012年8月26日(日) 13:00開演(12:30開場)  
<上演時間/約1時間25分(休憩含む)>

会 場: 大ホール  
チケット: おとな(高校生以上) 4,500円 友の会 4,200円  
こども(4歳から中学生) 3,500円 **全席指定**

[監 修] 牧阿佐美 [振 付] 小倉 佐知子  
[音 楽] セルゲイ・プロコフィエフ  
[キャスト] シンデレラ/米沢 唯 王子/厚地 康雄  
姉娘/西川 貴子 妹娘/本島 美和  
仙女/堀口 純

[新国立劇場ホームページ] <http://www.nntt.jac.go.jp/>

発売中



芸術文化振興基金助成事業



# TAIRIKU + SUGURU + KENTA TSUKEMEN

日 時: 2012年10月27日(土) 14:00開演(13:30開場)  
会 場: 第1小ホール  
チケット: 一般 3,500円 友の会 3,200円 **全席指定**  
発売日: 友の会 7月13日(金) 一般 7月20日(金)

2008年12月にデビューしたTSUKEMENは、TAIRIKU(ヴァイオリン)・SUGURU(ピアノ)・KENTA(ヴァイオリン)の男性3人で構成されるインストゥルメンタルユニットです。ビジュアル・パフォーマンスともに輝きを放つTSUKEMENがサンポートホール高松にやってきます!

## TSUKEMENの魅力

TAIRIKUとSUGURUは桐朋学園大学、KENTAは東京音楽大学を卒業した実力の持ち主です。クラシックに裏打ちされた実力と数々の実績を持つ彼らは、プレーヤーでもあり、自らが作曲も手掛けるクリエイターでもあり、その演奏で人々にエネルギーを与える「チャージ系」ユニットです。一見クールな男性グループに見えるかもしれませんが、演奏している彼らは情熱のかたまり。限りない魅力と可能性に溢れたパフォーマンスをお楽しみください!

## TSUKEMENの名付け親

TSUKEMENと聞いて「つけ麺?」と思われたかもしれませんが、食べる方のつけ麺ではありません! このTSUKEMENの名付け親は、TAIRIKUの父親である、歌手のさだまさしなのです。「お前らイケメンまでいかないから、ツケメンぐらいじゃないか?」のひとことで決まったこのグループ名ですが、TAIRIKUの「T」・SUGURUの「SU」・KENTAの「KE」に男性の「MEN」をつけると「TSUKEMEN」が完成! まさにこの3人のための素敵なネーミングだと思いませんか。

## TSUKEMENのこだわり

クラシックコンサートで培った楽器の「生音」にこだわったコンサートは、自分たちの音楽を皆さんに届けたいというTSUKEMENの情熱が溢れています。クラシックをベースに、ジャズ・映画音楽・ゲーム音楽まで幅広いジャンルをお届けします。思わず涙してしまう人もいほど、人の心を熱くさせる彼らの演奏は時代が求める音楽そのものです。ぜひ会場で彼らの生の息遣いを感じてください。

## PROFILE



### TAIRIKU

ヴァイオリン

1984年8月11日生まれ。  
長野県出身。  
4歳からヴァイオリンを始める。2010年3月に桐朋学園大学音楽学部大学院を卒業。



### SUGURU

ピアノ

1985年12月8日生まれ。  
広島県出身。  
4歳からピアノを始める。2010年3月に桐朋学園大学音楽学部研究生修了。



### KENTA

ヴァイオリン

1984年10月24日生まれ。  
熊本県出身。  
5歳からヴァイオリンを始める。2007年3月に東京音楽大学を卒業。

普通のTSUKEMENを  
覗いてみてくださいね!

- ★公式サイト / <http://www.tsukemen3.jp/>
- ★オフィシャルブログ / <http://ameblo.jp/t08s12k10/>
- ★official Facebook page from staff / <http://www.facebook.com/Tsukemen3>



## KIYARI

このアルバムには、TSUKEMENたちが音楽で伝えたいメッセージが溢れている。TSUKEMENが生み出す新しい音楽の力でエネルギーをチャージ!!

KICC-932 ¥2,800 [2011年6月8日発売]



## EL DORADO

大航海時代にスペインに伝わったアンデスの奥地に存在するとされた伝説上の土地 EL DORADO(黄金郷)。自らの新しい「音楽の理想郷」、そして夢や希望を追い求めて日々邁進している人々への応援歌という意味も込めた情熱の1枚。

KICC-999 ¥2,800

2012.6.27  
ON SALE



## KIYARI LIVE 2011

TSUKEMEN 初のライブDVD!  
2011年、TSUKEMENの熱い“今”をリアルにキャッチ!!  
TSUKEMENの魅力が360度丸かじりで楽しむDVD誕生!  
KIBM-281 ¥3,990  
[2011年11月9日発売]

## BASARA

聴け!熱い生音の魅力... 噂の「チャージ系」アンサンブルユニット「TSUKEMEN」のメジャーデビューアルバム。

KICC-825 ¥2,800 [2010年3月24日発売]



## 序奏〜プロローグ〜

音楽ジャンルの枠を超え、聴衆にエネルギーを与える「チャージ系」インスト・ユニットTSUKEMENのファーストアルバム。

ANOC-6152 ¥2,310 [2009年1月28日発売]

二兎社公演

# こんばんは、父さん



佐々木 蔵之介



溝端 淳平



平 幹二朗

## 永井愛による異色の男性3人芝居

これまで多くの印象的な「女性像」を描くことで評価の高かった永井愛。その新作が、サンポートホール高松に再び登場します。2006年の『書く女』（寺島しのぶ、筒井道隆 他）、2011年の『シングルマザーズ』（沢口靖子、吉田栄作 他）に続き、高松で3作目の舞台です。

今回も、豪華な俳優陣の顔合わせが見所の一つです。登場人物は男性3人。まず、テレビ・映画に大活躍の佐々木蔵之介が、『新・明暗』以来8年ぶりに二兎社の舞台に帰ってきました。そして、ギリシャ悲劇やシェイクスピア作品などで知られ、日本演劇界を代表する名優・平幹二朗が、日常をリアルに描く永井作品に登場。また、ドラマはもちろんバラエティの司会などでも人気の溝端淳平が、現代の閉塞感を表現する若者を演じます。

### 【二兎社について】

1981年、大石静と永井愛の二人が設立。ともに卯年生まれであったことから、劇団名を「二兎社(にとしゃ)」とした。それぞれのオリジナル作品を交互に上演し、二人は役者としても出演。『カズオ』などの「早替わり二人芝居」で人気を博したが、大石の退団した1991年以降は、永井の作・演出作品をプロデュースする演劇ユニットとして活動を続けている。

二兎社の新機軸となった『戦後生活史劇三部作』は、敗戦直後や高度成長期、学園紛争末期などの転換期に、時代に翻弄されそうになりながらも、自らもたまたかに変化を遂げて生きていく庶民の姿を描き、「日本人」を舞台上で再発見したと高く評価された。それに続く新作『兄囃る』(1999)では一転して、最先端のライフスタイルを持つ今どきの若夫婦を取り上げ、彼らの見かけと内面のギャップを浮き彫りにして観客を沸かせた。

これ以後もチェーホフを大胆にアレンジした『萩家の三姉妹』(2000・2003)、文豪夏目漱石の作品を現代に甦らせ、独白を多用して「自己」と「他者」の危うい関係を表現した『新・明暗』(2002・2004)、教育現場の「日の丸・君が代問題」に果敢に切り込んだ『歌わせたい男たち』(2005・2008)など、自ら考える姿勢を演劇の場から発信し、観客自身を当事者にするような、「考えるエンターテインメント」としての作品を提供している。

### あらすじ

70代の「父」(平幹二朗)は、中学校卒業後、集団就職で上京し、たたく上げて財をなしたが、今では全てを失い、借金とりから追われる日々。40代の「息子」(佐々木蔵之介)とはあることがきっかけで疎遠になり、長年音信不通に。ある夜、昔、経営していた町工場が廃屋になっているのを知った父は、身を隠すために忍び込みますが、そこには既に先客がいて…。高度成長期の成功が忘れられず、当時のメンタリティーのまま金儲けをもくろむ父、バブル期とその後、の衰退を経験し、常に物事のウラを見てしまう息子、そして最初から社会に何の期待も抱いていない20代のワーキングプアの男(溝端淳平)——この3人が偶然にも一堂に会し、「特別な一夜」が展開します。



作・演出=永井 愛(ながい あい)

劇作家・演出家。二兎社主宰。桐朋学園大学短期大学部演劇専攻科卒。  
「言葉」や「習慣」「ジェンダー」「家族」「町」など、身近や意識下に潜む問題をすくい上げ、現実の生活に直結した、ライブ感覚あふれる劇作を続けている。  
このため、多くの観客から「舞台上に自分がいる」という声が寄せられている。身近な人や見慣れた風景を新しい角度から照らし出し、「知っているはずの人/ものとの新たな出会い」を提示するのも特徴の一つ。演出面でも、リアルな道具を配した生活劇から前衛的な抽象舞台を使ったものまで、趣向を様々に変え、常に演劇的冒険を心がけている。  
日本の演劇界を代表する劇作家の一人として海外でも注目を集め、「時の物語」「萩家の三姉妹」「片づけたい女たち」「こんにちば、母さん」など多くの作品が、外国語に翻訳・リーディング上演されている。

日時：2012年11月29日(木) 19:00開演(18:30開場)  
会場：大ホール  
【作・演出】永井 愛(二兎社主宰) 【出演】佐々木 蔵之介、溝端 淳平、平 幹二朗  
チケット：一般 5,000円 友の会 4,600円 全席指定  
発売日：友の会 8月24日(金) 一般 8月31日(金)

# 野村万作・萬齋 サンポート 狂言会



野村 万作



野村 萬齋

## 万作の会、3年ぶりに登場

歯切れがよく洗練された芸に、粋で洒脱な味の加わった江戸前狂言の流れを引き継ぐ『万作の会』。絶妙な演技で観客を魅了する人間国宝・野村万作、舞台やテレビでも多彩に活躍する狂言師・野村萬齋をはじめとする、『万作の会』の狂言師がサンポートホール高松に3年ぶりに登場。にぎやかな舞台をお贈りします。

### 能と狂言

狂言は、今から600年ほど前、室町時代に成立した日本が誇るエンターテインメント。もともとは、奈良時代に中国から伝わった様々な芸能が、平安時代中頃に大衆向けの滑稽な芸能「猿楽」となり、さらに寺社や農村に伝わる芸能、田楽、白拍子などの影響を受けながら時代によって姿を変えてきました。現在の形式になったのは、江戸時代に幕府の式楽に定められてからのことです。

狂言は能とあわせて「能楽」と呼ばれます。能はその多くが、荘重・悲壮な物語を舞や唄で幻想的かつ象徴的に表現しますが、狂言はものまねの要素があり、台詞やしぐさを中心に写實的に表現する対話劇です。

### 人間味あふれる登場人物

基本が喜劇であり、ストーリーもその時代の庶民の生活や感情がそのまま映し出されている狂言は、登場人物も愛すべき身近なキャラクターで、歴史上の人物もほとんど登場しません。

例えば、今回の番組にも登場する「太郎冠者」は、狂言界のスーパースター的存在。主人や大名に仕える家来なのですが、小賢しかったり(讃岐弁でいうへらこい?)、健気だったり、しっかり者だったり、おろかだったり、曲によって様々な性格に変身します。しかし、実はどんな状況でも生き抜くたくましさや愛嬌にあふれ、一生懸命になるほど滑稽に見えてしまう、狂言そのものを象徴するようなキャラクターなのです。

## さあ、「笑う門には福来る」。 みんな一緒に和やかに、心に花を咲かせましょ!

番組 解説 石田 幸雄



大名・野村 万作 太郎冠者/月崎 晴夫 亭主/高野 和憲

### 「萩大名」

近々都から帰国することになった田舎大名が、太郎冠者の案内で、とある庭園に萩の花見に出かける。風流者の亭主が、来客に必ず一首所望することを知っている太郎冠者は、「七重八重 九重とこそ思ひしに 十重咲きいづる 萩の花かな」という聞き覚えの歌を大名に教えておく。見事な庭を楽しんだ後、いよいよ歌を詠むことになるが、大名は…。

### 見どころポイント 風流さのなかに 軽妙な笑いをちりばめた名作

実力はあっても風流に欠ける大名を風刺するだけでなく、無邪気で大らかな人物として描くところに狂言らしさがある作品。のどかな風情が漂う舞台を、ごゆっくりお楽しみください。



太郎冠者/野村 萬齋 主/深田 博治 妻/高野 和憲 腰元/月崎 晴夫 腰元/内藤 連 腰元/村井 一之 腰元/中村 修一 腰元/岡 聡史 乙/石田 幸雄

### 「釣針」

独り身の主人が、同じく妻を持たない太郎冠者と共に妻を得ようと、西宮の夷に参詣すると、西門に置いてある釣針で妻を釣るよう夢のお告げを賜る。太郎冠者は「釣ろうよ、釣ろうよ」とフシ面白くかけ声をかけながら、主人の妻に続いて、数人の腰元、さらには自身の妻を釣り上げる。主人が奥へ入った後、太郎冠者は自分の妻に対面するのだが…。

### 見どころポイント 妻を釣り上げる 荒唐無稽な楽しい話

主人の代わりに次から次へと女たちを釣り上げる、太郎冠者の洒落な舞が見どころです。色とりどりの装束に身を包んだ女たちがざらりと並ぶ、華やかな舞台をお楽しみください。

日時：2012年12月12日(水) 19:00開演(18:30開場)  
会場：大ホール  
【出演】野村 万作、野村 萬齋、石田 幸雄 ほか万作の会 【万作の会ホームページ】http://www.mansaku.co.jp/  
チケット：一般 7,000円 友の会 6,600円 全席指定  
発売日：友の会 9月21日(金) 一般 9月28日(金)

舞台写真/政川 慎治

# サンポートホール高松 デビュー リサイタル

Sunport Hall Takamatsu Debut Recital

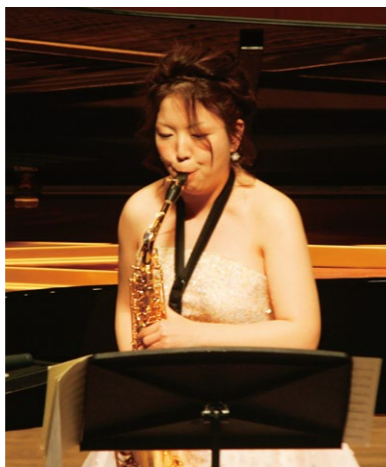
サンポートホール高松が、地元の音楽家をサポートしようと、2011年からスタートさせたプログラムです。既にご存知の方も多いのではないでしょうか。

“リサイタルデビュー前”で、香川県出身または在住の音楽家のデビューをサンポートホール高松が全面的にバックアップします。第1回の2012年3月20日(火・祝)の公演では、2人の音楽家がサンポートホール高松で、記念すべきリサイタルデビューを飾りました。多数の応募者の中から出演が決めた2人は、それぞれ緊張しながらも自分の舞台、自分にしかできない表現で多くの観客を魅了しました。公演終了後の2人の晴れ晴れとした表情が、非常に印象的なコンサートでした。

2013年3月、あなたもサンポートホール高松で大きな一歩を踏み出しますか?



2012年3月20日 公演終了後 伴奏者とともに



## 吉岡 千恵(サクソフォーン)

「来場していただいた方をはじめ、関係者の皆様に大変素晴らしいステージを用意していただき、一生忘れられない日になりました。何度でもあの場所に返りたい、音楽を続けたいと改めて強く思いました。日々の練習のことなんて吹っ飛びます(笑)。私もまだまだこれから夢を諦めずに音楽を続けていきます。あなたにとってこのチャンスが素敵な一歩でありますように。」

## 國方 里佳(ソプラノ)

「リサイタル、といえば全てのことを自分で手配し、そして演奏しなければなりません。とても大変なことです。ですが、デビューリサイタルでは、全ての準備をサンポートホールの方がやって下さり、私は歌うことだけに集中することが出来ました。演奏する者にとって、こんなにありがたいことはありません。是非、皆さんも挑戦し、良い演奏を披露してください!」



四国学院大学協働事業

# 演劇 どっどこま

## 興味が湧いたらハジメドキ

楽譜が読めるから音楽が楽しいわけではない。  
テクニックを知っているからダンスが楽しいわけではない。  
演劇も同じで、ノウハウなんてまだ知らなくてもいいんです。  
この企画では、3年にわたり様々な演劇の手法をじっくり学びます。  
今年も、5名の講師と半年間、基礎的なワークショップに取り組みます。  
興味のある人なら誰でも参加できますので、まずは体験するところから始めてみましょう。  
多彩な講師陣と共にみなさんの挑戦をお待ちしています。

12月1日⊕ 柴 幸男



演技とは、嘘をつくこと、他人を演じること。僕も、昔は、そう思っていました。このワークショップでは、他人を演じる前に、まず自分を演じてみます。そして、自分だけが知っている景色、歴史、気持ちを、並べてみましょう。人の、日常や、言葉や、仕草が、“劇”になる瞬間を、観察しながら、紡いでみましょう。

### 【演劇との接点】

中学時代にお笑い芸人を目指すも、挫折。たまたま見たテレビドラマで、三谷幸喜を知り、脚本家を目指すようになる。高校演劇大会で台本を書くも初戦敗退。しかし、大学、就職してもしぶとく演劇を続けて、現在にいたる。ヒップホップ、日本語ラップが大好きで、ラップミュージカル『わが星』で第54回岸田國士戯曲賞を受賞する。

1月12日⊕ 畑澤 聖悟



ワークショップ高校演劇の指導者としてつとに知られる畑澤聖悟が、顧問として指導する演劇部の部員たちが実際に行っている基礎訓練をベースに、演劇的コミュニケーションの楽しさを味わえるようプログラミングしたワークショップです。声を出したり、軽く体を動かしたりして、相手に伝える、伝わるというコミュニケーションの喜びを味わってもらいます。高校生はもちろん、演劇未経験のさまざまな年代の方にご参加頂けます。

### 【演劇との接点】

高校生の頃バスケット少年だったが、なぜか少女漫画に没頭し、「ガラスの仮面」を全巻読破。自分にも出来るのでは?と思い、大学入学後演劇部へ。俳優の道を歩むと思いきや、周囲に流され中学校教員へ。しかし、再び演劇熱にほだされ高校教員となり、現在は演劇部顧問と劇団 渡辺源四郎商店店主の二足のわらじを履く。

2月16日⊕ 岩城 保



家庭で“電気をつける”のと“舞台上で照明をつける”のは全く異なります。使う機材の仕組みが違うからです。懐中電灯を使って舞台照明機材を模式的に作り、家庭用の照明と異なる、舞台機材の特徴を理解します。また、それらを使って模型サイズの舞台上に実際に光をあて、舞台照明の効果を自分の目で確かめていきます。グループで小学校の理科の実験のようなことをしながら、舞台照明への理解を深めていく、体験型ワークショップ。

### 【照明との接点】

大学時代、照明委員会という舞台照明サークルにスカウトされる。プロの現場にアルバイトで行き始めると、面白さのあまり舞台照明にのめり込み大学を中退。小さな照明会社に入社後も、自分の照明プランをひたすら真面目に続けるうち、いつの間にかプロのデザイナーに。照明の仕事で“生涯の職業”にすると本当に決めたのは、40才ぐらい。

10月20日⊕ 小池 竹見



日常ではありえないルールのなかで遊んでみましょう。私達は、ふだん無意識のうちに様々なルールをこなしながら生きています。自分の意思と違って行っている行動も、社会のルールの中で選択肢をせざるを得ず、選んで行っているものかもしれません。そんな私達の行動を客観視できるのも、演劇の効用のひとつです。今回は日常とは違ったルールのなかで演じることを通じて、演技や人間の行動を理解するきっかけにしたいです。

### 【演劇との接点】

大学に入り、なにげなく入った演劇研究会で、山の手事情社の稽古場通しを観て衝撃を受ける。ところどころ台本もできていないのに、アドリブで最後まで通しをやりきる先輩方(池田成志さん、清水宏さん他)の演技に圧倒され演劇の虜になり、今にいたる。演劇以外にコンサート演出(ゴスペラーズ他)なども手がけている。

11月10日⊕ 安田 雅弘



演劇のトレーニングでは、基礎が重要だとよく言われます。では基礎って何でしょう?思いがけないことかもしれませんが、それは“日常の観察”から始まります。舞台上での発声や動きと言ったって、原型は日常にあります。面白さやワクワク感も、ヒントは日常にたくさん転がっています。日々の暮らしをていねいに眺め、過ごすこと、演劇がどのようにつながっているかを体験し、知っていただこうと思います。

### 【演劇との接点】

高校生のときクラスの悪友にそそのかされ、渋谷の公園通りジャン・ジャンというライブハウスで、シェイクスピアシアターの『夏の夜の夢』を見るはめに。ジャン・ジャンでは当時、イッセー・尾形、美輪明宏らが毎月公演していて、通うようになる。今でも定期的に面白い芝居を見ないと禁断症状に。

Sunport Hall Takamatsu Debut Recital

## 2013サンポートホール高松デビューリサイタル 出演者募集

日時 2013年3月2日(土)・3日(日) (両日とも午後開催の予定)

会場 第1小ホール 募集人数 2名程度 対象ジャンル クラシック 演奏部門(声楽・器楽)・作曲部門

応募資格 ●リサイタルデビュー前の香川県出身者または在住者で、今後も音楽家として活動を継続する意思がある方  
●18歳以上の方(2012年4月1日現在) ●ソロまたはジョイントリサイタルが開催可能な方

締切 2012年8月24日(金)必着 持参の場合は17:00まで

※詳しくは募集要項をご覧ください。 ※申込書・募集要項は、サンポートホール高松のホームページからダウンロードできます。http://www.sunport-hall.jp

選考スケジュール	2012年6月1日~	8月24日	9月9日	9月中旬	10月6日	10月下旬
	受付開始	募集締切	音源選考	音源選考結果発表	最終選考	結果発表

特別協賛:公益財団法人松平公益会



日時: 10月~2013年2月  
各日19:00~21:00  
会場: 第1リハーサル室  
対象: 高校生以上(経験不問)  
※原則全日参加できること。  
受講料: 全5回 一般 15,000円  
学生 10,000円(高校生・大学生)  
※申込方法等詳細はホームページをご確認ください。